

負荷運転 点検までの 流れ

1

試験前の現場調査

まず、オーナー様と現場調査業務の
為の業務委託契約を締結させていただきます。
現場調査は当法人が担当致します。
現地に赴く前の事前準備から始まり、
現場では非常用発電機が設置されている
状況を調べるだけでなく、模擬負荷
試験装置の搬入搬出経路の
確認等詳細にわたり
調査が行われます。

調査内容を精査

2

検査試験当日に、いかなる
不測の事態にも対応できるよう、
調査内容を精査して、模擬負荷
運転試験の検査仕様を作り上げ
ます。いわば、建築のための
設計図を描くのと同様の
作業に当たります。

3

オーナー様に報告

検査仕様に基づく負荷
運転試験費用の詳細見積も
併せて行い、オーナー様に
報告させていただきます。

請負契約

4

ここで初めて、
模擬負荷運転試験の
請負契約を締結させて
頂きます。

日程調整後、
模擬負荷運転試験を
実施しデータを
まとめて、結果
報告書をお渡し
致します。



当社は行政、宣伝、技術の3分野に
積極的に働きかけて、全体がスムーズに
連携出来るように組織化してきました。
負荷運転試験企業と宣伝チームとの提携、
行政との情報・意見交換を通して、負荷
運転試験を啓蒙普及してきました。

負荷運転試験（現場調査・見積り・負荷試験業務）に関することはお気軽にお問い合わせください。

株式会社ToDo

〒144-0051 東京都大田区西蒲田1-17-16-103
TEL 03-3754-2764 FAX 03-6410-6151
E-mail / info@todo-red.com

※防火設備の設置基準とその点検報告が義務付けられています。

低圧非常用発電機 法定点検のご案内

（消防法第17条3の3消防用設備等の点検報告制度）

より高い防災意識を目指して



株式会社ToDo

